

# Stand up to Rape Together

6/9(土)

13:30-16:45

(開場13:00)

【会場】

男女共同参画センター横浜  
(フォーラム)

## かながわ版

# 性暴力被害者支援体制を つくるために

—ワシントンDCの実践から地域の課題と目標を考える—

1. Devin Trinkley 講演会 \*同時通訳あり  
(デヴィン・トリンクリー／米ワシントンDC SANE ディレクター)
2. シンポジウム「神奈川県における性暴力被害者支援の現状」
3. パネルディスカッション  
「かながわ版性暴力被害者支援体制の構築に向けた課題と目標」

参加費:無 料

定 員:150 名

保 育:1歳半～未就学児(予約制、有料)

申 込:[男女共同参画センター横浜]  
ホームページ・電話にて 先着順

<http://www.women.city.yokohama.jp>

<おすすめ講座・イベント情報>より

045-862-5058 <受付 9:00~17:00>



性暴力の被害にあったとき、  
自分が暮らす地域で安心して相談できるしくみをつくりたい。

米ワシントン DC の実践を踏まえつつ、しくみづくりにむけた具体的課題を、  
県内行政・司法・医療関係者のパネルディスカッション形式で探ります。

## 第1部: Devin Trinkley 講演会(13:40~14:20)

### Devin Trinkley プロフィール

米国ワシントン DC の DC Office of Victim Services の SANE (性暴力被害者支援看護師) プログラムを統括する DC SANE Director。SANE としてメリーランド州で SART(性暴力対応チーム)の立ち上げから関わり、自治体のシステムづくりや SANE の養成に尽力。本講演では、自治体がイニシアチブをとり関係機関・団体と連携を図りつつ、包括的なシステムを構築し運営する方法や、SANE の実践と養成についてお話しいたします。

## 第2部: シンポジウム (14:35~15:35)

### 「神奈川県における性暴力被害者支援の現状」

司 会 村上 明美 (神奈川県立保健福祉大学 教授)  
シンポジスト 棟居 徳子 (神奈川県立保健福祉大学 講師)  
椎野 こずえ (神奈川県安全防災局 安全安心部 犯罪被害者支援担当課長)  
山田 不二子 (医師・子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク 理事長)  
白石 美奈子 (弁護士・横浜弁護士会 犯罪被害者支援委員会 副委員長)

## 第3部: パネルディスカッション (15:50~16:40)

### 「かながわ版性暴力被害者支援体制の構築に向けた課題と目標」

司 会 村上 明美 (神奈川県立保健福祉大学 教授)  
パネリスト 第1部講演者、第2部シンポジスト

#### 【後援】

(公財)トヨタ財団、横浜市、神奈川県警察、(公社)神奈川県医師会、神奈川県産科婦人科医会、(公社)神奈川県看護協会、(一社)神奈川県助産師会、  
神奈川県精神保健福祉士協会、神奈川県臨床心理士会、(財)横浜YWCA、認定 NPO 法人 子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク、  
NPO 法人 エンパワメントかながわ、NPO 法人 神奈川被害者支援センター、NPO 法人 SHIP (順不同)

※本シンポジウムは、神奈川県平成 23 年度大学発・政策提案制度(課題名「性暴力対応医療者の養成プログラムの開発及び実施に関する研究(代表者:村上明美)」)及びトヨタ財団 2011 年度研究助成プログラム(共同研究1)(課題名「包括的な地域型性暴力被害者支援体制の構築に向けた研究—神奈川県における取り組みを題材に—」代表者:棟居徳子)による助成を受けて実施されます。

Start かながわ  
って?

性暴力対応ネットワーク Start かながわは、神奈川県において、性暴力対応  
ワンストップ・センター設立を含む、地域を基盤とした包括的な性暴力の被害者  
支援体制の構築を目的に、被害経験者・支援者・市民の協働で、活動しています。  
<http://www.startkanagawa.jp>